

# 業績目録

## 1 雜誌・報告書等の部

### < 大気関係 >

環境統計の整備に向けて(環境統計整備研究会中間報告書)：行政管理庁，昭和58年6月

寺部本次(分担執筆)

川崎市における放射能調査報告書(No.22)：川崎市，昭和58年10月

市橋正之，佐藤静雄，鈴木 茂，高橋 篤，吉田美登利

浮遊粒子状物質の健康影響に関する文献調査(第1分冊執筆)：環境庁環境保健部，昭和58年

11月

林 久緒ほか共著

川崎市における大気中アンモニアの調査研究：神奈川県大気汚染調査研究報告，第25報，昭和58年12月，P85～P88

川崎市公害研究所

空気試験法(低沸点有機ハロゲン化合物)：衛生試験法・注解追補，日本薬学会，1983

佐藤静雄ほか

発生源常時監視マニュアル(排出基準等設定調査報告書)：日本環境衛生センター，昭和59年3月

寺部本次(検討会座長)

粒子状物質による大気汚染の現状と健康への影響：PPM，Vol 15 No.3 P71～80

昭和59年3月

寺部本次

公害30年の出会いと軌跡(1)一大気汚染を中心として：公害と対策，Vol 20，No.3，

昭和59年3月，P9～15

寺部本次

川崎市における大気中アンモニア濃度について：川崎市公害研究所年報，No.10，昭和59年3月，P7～P14

柴田幸雄，中村清治，井上俊明，黒沢芳則，市橋正之，寺部本次

浮遊粉じん中の水溶性成分について—ガラス纖維ろ紙と石英纖維ろ紙との比較：川崎市公害研究所年報No.10，昭和59年3月，P15～P23

井上康明，林 久緒，黒沢芳則，永田正信，市橋正之，寺部本次

原子吸光法によるばいじん中の金属分析法の研究：川崎市公害研究所年報，No.10，昭和59年3月，P24～P29

中村清治，柴田幸雄，松尾清孝，井上俊明，黒沢芳則，市橋正之

固定発生源におけるばいじん量及び粒度分布調査(第II報)：川崎市公害研究所年報，No.10，昭和59年3月，P30～P38

井上俊明，中村清治，柴田幸雄，鈴木 勲，松尾清孝，黒沢芳則，市橋正之，佐藤賢二  
川崎市立下布田小学校における地中漏えいL P ガス濃度調査結果について：川崎市公害研究所年報，M 1 0，昭和5 9年3月，P 3 9～P 4 0

鈴木 茂，古塩英世，佐藤静雄

神奈川県臨海地区大気汚染調査報告書：昭和5 7年度報告書，昭和5 9年3月  
寺部本次，市橋正之，佐藤静雄，黒沢芳則，井上俊明，鈴木 茂，高橋 篤，吉田美登利，  
早坂孝夫，松尾清孝，柴田幸雄，中村清治，鈴木 勲，吉田謙一

キシレン発生源等対策調査結果報告書：昭和5 8年度環境庁委託業務報告書，昭和5 9年3月  
市橋正之，佐藤静雄，鈴木 茂，高橋 篤，吉田美登利

大気中化学物質環境調査報告書（昭和5 8年度環境庁公害防止調査研究委託費による報告書）  
川崎市，昭和5 9年3月，市橋正之，佐藤静雄，鈴木 茂

環境測定分析法註解 第1巻：日本環境測定分析協会，昭和5 9年3月  
佐藤静雄ほか共著

希釈ガス中の微量二酸化硫黄の測定方法：公害計測用低濃度標準ガスの調査研究に関する報告書，  
化学品検査協会，昭和5 9年3月  
寺部本次，佐藤静雄（委員参画）

光化学スモッグチャンバー調査の現状と課題：光化学大気汚染対策検討会反応機構分科会報告書  
古塩英世ほか共著 昭和5 9年3月

### < 水 質 関 係 >

生活排水実態調査—し尿単独浄化槽の排出水と家庭雑排水の水質状況一：川崎市公害研究所年報，  
M 1 0，昭和5 9年3月，P 4 1～4 6  
林 幸子，山田健二郎，小池順一，永田正信，小清水正<sup>\*</sup>  
<sup>\*</sup>（川崎市公害局水質課）

生活排水による有馬川の汚染実態調査：川崎市公害研究所年報，M 1 0，昭和5 9年3月，P 4 7  
～6 0  
小池順一，山田健二郎，林 幸子，永田正信，山田 茂

河川水中の懸濁態及び沈降性汚濁物質の調査研究：川崎市公害研究所年報，M 1 0，昭和5 9年  
3月，P 6 1～6 6

高橋 篤，松尾清孝，平山南見子，古塩英世，黒沢康弘，大嶋道孝

ODSカラム吸着法を用いた河川水中のLASおよび蛍光増白剤の調査研究—主としてLASの  
存在状況一：川崎市公害研究所年報，M 1 0，昭和5 9年3月，P 6 7～7 4  
平山南見子，高橋 篤，松尾清孝，古塩英世，黒沢康弘，大嶋道孝

川崎港内桜堀運河における海水の白濁現象について：川崎市公害研究所年報，№10，昭和59年3月，P75～80

廣瀬健二，吉田謙一，大嶋道孝，鈴木 熨，関根俊郎 \* ( \* 川崎市公害局水質課 )

多摩川及び鶴見川水系の付着藻類植生と底生動物相による水質の調査研究(第3報)：川崎市公害研究所年報，№10，昭和59年3月，P81～98

平山南見子，松尾清孝，黒沢康弘，山田 茂，福嶋 悟 \* ( \* 横浜市公害研究所 )

家庭からの洗剤等の汚濁負荷：水質汚濁研究，6(5)P41～48，1983

浦野紘平，古賀雅隆，斎藤昌明，林 幸子，小池順一，山田健二郎 \* ( \* 横浜国立大学 )

合併浄化槽による家庭排水の処理状況と洗剤の影響：用水と廃水25(11)P51～58，1983

浦野紘平，古賀雅隆，林 幸子，小池順一 \* ( \* 横浜国立大学 )

化学物質環境汚染実態調査：昭和58年度環境庁委託事業

古塩英世，平山南見子，大嶋道孝

< 騒音・振動関係 >

鉄道騒音の伝搬における気象(風向，風速，温度)の影響調査について：川崎市公害研究所年報，№10，昭和59年3月，P99～105

別井 仁，鈴木富雄，名取兵一

都市環境騒音に関する研究(第3報)－市内環境騒音の予測と騒音暴露人口について－：川崎市公害研究所年報，№10，昭和59年3月，P106～111

鈴木富雄，別井 仁，名取兵一

川崎市内における環境騒音の予測と騒音暴露人口について：騒音制御，Vol7，№6，P31～34，1983

鈴木富雄，別井 仁，名取兵一

## 2 学会発表・講演等の部

### < 大 気 関 係 >

環境大気中におけるアンモニア濃度について： 神奈川県市公害研究機関協議会主催第7回公害研究合同発表会，昭和58年6月，横浜市教育文化センター  
柴田幸雄

炭化水素系類固定発生源対策検討会について： 全国公害研協議会関東甲信静支部大気専門部会，昭和58年6月，箱根  
佐藤静雄

CH<sub>4</sub>計を用いた浮遊粉じん中のカーボン測定について： 第24回大気汚染学会，昭和58年11月，四日市市  
林 久緒，井上康明，早坂孝夫，黒沢芳則

川崎市における大気中有機物質の調査研究(14)工業地帯の炭化水素濃度分布： 第24回大気汚染学会，昭和58年11月，四日市市  
高橋 篤，吉田美登利，鈴木 茂，佐藤静雄，田辺秀敏

川崎市における大気中有機物質の調査研究(15)最近5年間の市内炭化水素成分濃度： 第24回大気汚染学会，昭和58年11月，四日市市

高橋 篤，吉田美登利，鈴木 茂，佐藤静雄

川崎市における大気中有機物質の調査研究(16)クロロベンゼン，ジクロロベンゼン濃度レベル： 第24回大気汚染学会，昭和58年11月，四日市市  
鈴木 茂，佐藤静雄

プレート法による大気中の硫黄酸化物及び二酸化窒素の同時測定： 第24回大気汚染学会，昭和58年11月，四日市市  
吉田美登利，佐藤静雄ほか

原子吸光法による固定発生源ダスト中の金属の定量における湿式分解抽出法の研究： 第24回大気汚染学会，昭和58年11月，四日市市  
中村清治，松尾清孝，柴田幸雄，井上俊明，黒沢芳則，市橋正之

大気自動測定機の保守管理： 大気分析研修講師，国立公害研修所，昭和58年11月  
佐藤静雄

「地方公害研を考える－公害研究30年の出会いと軌跡から」： 全国公害研協議会主催シンポジウム  
「今後の環境汚染研究における地方公害研の役割」，昭和58年11月15日，四日市市文化会館  
寺部本次

川崎市立下布田小学校における地中漏えいLPガス濃度調査結果について： 第10回環境保全・公害防止研究発表会，昭和58年12月，環境庁  
鈴木 茂，古塩英世，佐藤静雄，寺部本次

川崎市における大気中有機物質の調査研究： 第10回環境保全公害防止研究発表会，昭和58年

12月，環境庁

佐藤 静雄

< 水質関係 >

生活排水による河川汚濁—有馬川における汚濁負荷について—：第17回水質汚濁学会，昭和58年3月，東京

小池順一，山田健二郎，林幸子，永田正信，山田茂

市内中小河川におけるLASの存在状況：神奈川県市公害研究機関協議会，第7回公害研究合同発表会，昭和58年6月，横浜

平山南児子，松尾清孝，古塙英世，高橋篤，黒沢康弘

生活排水による汚濁河川調査（有馬川）：神奈川県市公害研究機関協議会，第7回公害研究合同発表会，昭和58年6月，横浜

山田健二郎，小池順一，林幸子，永田正信，山田茂

工場排水の全窒素の分析方法について：全国公害研 櫻東甲信静支部水質専門部会，昭和58年10月，埼玉

山田健二郎，永田正信

平瀬川の水質と自浄作用：第18回水質汚濁学会，昭和59年3月，東京

\* \* \* \* \* 古賀雅隆，浦野絃平，山田茂 （横浜国立大学）

< 騒音・振動関係 >

川崎市内における環境騒音と騒音暴露人口について：神奈川県市公害研究機関協議会第7回公害研究合同発表会，昭和58年6月，横浜

鈴木富雄，別井仁，名取兵一

川崎市内における環境騒音と騒音暴露人口について：全国公害研協議会関東甲信静支部騒音振動部会，昭和58年7月，静岡

鈴木富雄，別井仁，名取兵一

鉄道騒音伝搬における気象（風向，風速，温度）の影響調査について：日本音響学会昭和58年度秋季研究発表会，昭和58年10月，仙台

別井仁，鈴木富雄，名取兵一